

FUJIEDA ROTARY CLUB

藤枝ロータリークラブ会報

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-35-30 TEL 054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-11-10 TEL 054-647-2300 FAX 054-647-2040
URL <http://www.fujieda-rotary.org/> E-mail club1972@fujieda-rotary.org

会長：青島 彰 副会長：仲田 廣志 幹事：大塚 博巳 副幹事：池ノ谷 敏正

第1927回

- ソング それでこそロータリー
- ソングリーダー 畑 昇君



【2011-2012年度 RIテーマ】

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

カルヤン・バネルジー



【バラ】

写真提供：櫻井龍太君

■ 幹事報告

大塚 博巳君

- 第2620地区より
積ガバナー名で地区大会の御礼が届いております。
- 第2620地区より
12月のロータリーレートのお知らせが届いております。1\$ = 78円です。
- 第2620地区より
「富士山・絆の日」動画のアップロード完了のお知らせが届いております。
- 第2620地区より
浜松北RCの事業紹介が届いております。
- 社会福祉法人ハルモニアより
フェルフェア塾便りが届いております。
- 志太のミュージカルより
12/10・11 藤枝市民会館での講演の案内と招待券が届いております。
- 例会終了後理事会を開催いたします。

表彰

前年度の当クラブに、ガバナー賞・特別会長賞が授与されました。



■ 出席報告

小西 啓一君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
31 / 43 72.10%	36 / 43 83.72%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○石割君 ○石間君 ○酒井君 ○島村君
○杉浦君 ○鈴木邦君 ○玉木君 落合君
鈴木舜君 仲田晃君 水野君 山田君

(2)メイクアップ者

石間尚雄君(藤枝南) 櫻井龍太君(藤枝南)
杉山静一君(藤枝南) 松葉隆夫君(藤枝南)
河井 宏文君(藤枝南)

■ スマイルBOX

小西 啓一君

- RI ガバナー賞、ガバナー特別賞を受けさせて頂きました。ひとえに会員皆様の御協力の賜物と深く感謝申し上げます。 石垣 善康君
- 40周年記念クラブの歌詞に採用され光栄です。 永く愛唱して下さい。 江崎 友次郎君
- 11月17日(木)18:30 花の舞でテーブルメイトCグループ9名のうち出席7名で懇親会を開催しました。話しが盛り上がり9時近くまで行い、たいへん楽しくできました。ありがとうございました。 松葉 隆夫君
- 11/23 ゴルフコンペ・・・楽しかったです。そして、石垣さんの1人勝を阻止しました！！ 池谷 佳典君
- 11月23日のゴルフ同好会にて、一打差で準優勝。馬券も当たりました。長い間、低迷し、青島会長他関係者の皆様に心配していただきま

したが、ようやく、よみがえった様です。これ
からもよろしくお願いします。 石垣 善康君
・メンバーにめぐまれのびのびゴルフができた
した。馬では2 - 2でくやしい思いをしました。
まさか石垣さんと池谷さんが当てるとは！自分
も2 - 2のぞろ目を買っておけばよかったなあ
～と思いました。優勝とドラコンとニアピンと
ベスグロをいただき、ありがとうございました。
河井 宏文君

スマイル累計金額 115,830円

■ 創立40周年記念事業報告

江崎友次郎君作詞、
青島克郎君作曲、の
『我らが藤枝ロータ
リー』の歌を柳原君
が熱唱しました。



■ 地区大会報告

青島 彰君

11月19日、地区大会本会議の前日に行われ
た会長部会に出席をしました。全員起立の上、拍
手をもってR I 会長代理の服部禮次郎氏を迎え開
式となりました。服部禮次郎氏は東京銀座ロータ
リークラブに在籍、今回R I 会長代理とて本地区
に派遣されました。会長代理として挨拶をされま
したが1921年生まれの90歳ですが、大きな
声のはっきりとした語り口は年齢を感じさせない
心地よい挨拶は感心しました。

当日、受付にて藤枝クラブへの資料ですと手渡
された紙袋の中に2通の表彰状が入っていました。
2010～2011石垣年度の藤枝クラブの活動
に対するR I 会長特別賞と新長期計画への取り組
みに対するガバナー表彰です。翌日の本会議のプ
ログラムにR I 会長賞をはじめとして各部門表彰
が載っていましたので会長代理よりの伝達がある
ものと思っていましたが発表のみでした。会長代
理は2日間滞在をされていたので受賞クラブ
へ敬意を持った対応をするのが必要ではあったと
思います。

記念講演は川越森雄氏の「松下幸之助・成功の
発想と危機克服の心得」でした。松下幸之助氏は
弱冠9歳で丁稚奉公をし、94歳で亡くなるまで
の85年間で松下電器を国際的な企業とした経営
手腕は伝説となっています。

松下幸之助氏は不況の時は発展・成長のチャンス
であると危機克服の心得十ヶ条を残しています。

第一条 「不況またよし」と考える

不況に直面して右往左往していないか。
不況こそ改善、発展へのチャンスである
と考える前向きな発想から、新たな道も
開けてくる。

第二条 原点に返って、志を堅持する。

不況の厳しさに流されて判断を誤りやす
い危機の時こそ、原点に返り、基本の方
針に照らして進むべき道を見定めよう。
そこから正しい判断が生まれ、不況克服
の勇気と力が湧いてくる。

第三条 再点検して、自らの力を正しくつかむ。

ふだんより冷静に念入りな自己評価を行
い、自分の実力を正しくつかむことが破
綻を防ぐこととなる。

第四条 不退転の覚悟で取り組む。

なんとしてもこの困難を突破するのだと
いう強い執念と勇気が、思いがけない大
きな力を生み出す。危機を転機に、新た
な発展に変える原動力は烈々たる気迫で
ある。

第五条 旧来の習慣、慣行、常識を打ち破る。

非常時ともいえる不況期は、過去の経験
則だけでものを考え行動してもうまくは
いかない。

第六条 時には一服して待つ。

あせってはならない。無理や無茶をすれ
ば、深みにはまるばかりである。無理を
せず力を養おうと考えて、ちょっと一服
しよう。そう腹を据えれば、痛手も少な
くなる。終わらない不況はないのである。

第七条 人材育成に力を注ぐ。

「苦労は買ってでもせよ」というが、不
況の時はその貴重な苦労が買わずとも目

の前にあるときである。好況のときにはできない人材育成の機会としたい。

第八条 リーダーは率先垂範、先頭に立つ。

順調なときは、部下に任せる経営をしても良いが、未曾有の危機の時は、リーダーが自ら先頭に立って打開しなければならない。

第九条 打てば響く組織作りを進める。

外部環境の変化に対する敏感な対応は、良い情報も悪い情報も社員からどんどん上がり、お互いの意志が縦横に通い合う風通しのよい組織で会ってこそ可能である。

第十条 「治にいて乱を忘れず！」

この世の中は、いつなんどき、あらしがおそってくるか、人知では予測できないことの多い。平和で、順調な時ほど、いつ危機がきてもうろたえないだけの準備を怠ってはいけない。

この十ヶ条は経営だけでなく国家社会へのまた人間観への提言であることを改めて認識しました。

地区大会に参加したメンバーは早朝からご苦労さまでした。

大塚 博巳君

大会 2011 年 11 月 20 日（日）9：30 開会

1、会 場 沼津市民文化センター

2、ホストクラブ 沼津ロータリークラブ

3、コ・ホストクラブ 沼津北ロータリークラブ

沼津柿田川 //

沼津西 //

4、参加者 総数 1378 名（会員 1220 名、地区外会員・事務局・関係団体 158 名）

当クラブ 青島会長はじめ総勢 18 名

・藤枝南クラブと合同でバスをチャーターしました。帰路はわずかなアルコールとつまみではありましたが、自己紹介等親睦を図れ、意義のある一日となりました。

5、式 典

（1）本会議プログラム

・第一部 9：30～11：40

・第二部 12：35～16：10

本会議はセレモニー、委員会報告、大会記念講演、表彰、活動紹介（青少年交換生・IA・RA・財団・GSE・米山奨学生 etc）と、ぎっしりスケジュールされていました。

R I 会長代理として服部禮次郎様ご夫妻をお迎えして、本会議では R I 会長メッセージと国際ロータリーの現況説明がありました。

（2）陸上自衛隊第一音楽隊が参加し、セレモニーでのソングリーダー・演奏を務めてくれました。その規律よさに引っ張られてか？会員の歌声が大きく感じました。

また、数曲の歓迎演奏もありました。

（3）大会記念講演

講師：松下社会科学振興財団

松下資料館顧問 川越森雄 氏

内容 「人」の住環境、生活環境全てに密着し、インターナショナルの事業を一代で築いた松下哲学には感銘を受けました。

詳細は別紙のとおり

小泉 克彦君

11 月 20 日に地区大会に初めて参加しました。

当日は、前日の暴風雨の天候とは違い、秋晴れの穏やかな天気となり参加された方の心掛けが良かったためと思いました。積ガバナの点鐘により地区大会が開会し、ソングリーダー陸上自衛隊第一音楽隊の演奏により国歌とロータリーソング「奉仕の理想」を斉唱しました。指揮者のタクトの振り方は素晴らしく参考になりましたが、同じようにはできないと感じました。

R I 会長代理の服部様の挨拶は 90 歳とは思えない立派なものでした。大会記念講演は、「松下幸之助成功の発想と危機克服の心得」について松下資料館顧問の 川越森雄様の講演がありましたが、NHK ドラマ「神様の女房」でも松下幸之助の奥さんが素晴らしい人で危機の時は後ろから押してくれたため危機を克服できたとのこと。事業成功するためには奥さんの力が必要であるとつくづ

く感じました。懇親会は、沼津魚市場で開催されましたが、参加者が多い割には、飲食物が少なく物足りなさを感じて、帰りのバスに乗りましたが、藤枝南ＲＣのメンバーと楽しく懇親ができ有意義な大会参加となりました。

